Panasonic
i-PRO ネットワークカメラ対応レコーダー　WJ-NV300
V1.30 版　リリースノート

目次

変更履歴

Ver V1.30

＜機能追加＞

- 以下の新カメラに対応した。
  BB-SC364,SW374, WV-SC387,SW397J,SW397AJ,SFV781L,SPV781LJ,SFN531,SFV531
- 録画する画像の解像度に以下の設定を追加した。
  5M(2560x1920), 4KUHD(3840x2160)　※詳細は取扱説明書「新機能について（ソフトウェア V1.30）」を参照願います。
- 顔照合・統計処理のカメラ台数を 2 台に拡張した。
  ※カメラ側の該当バージョンへのバージョンアップが必要です。詳細は取扱説明書「新機能について（ソフトウェア　V1.30）」を参照願います。
- メインモニターの全画面でシーケンス表示する機能を追加した。
  ※詳細は取扱説明書「新機能について（ソフトウェア V1.30）」を参照願います。
- メインモニター全画面の 1 画表示時にデジタルズーム操作を追加した。
  ※詳細は取扱説明書「新機能について（ソフトウェア V1.30）」を参照願います。
- 4K 出力時の全画面表示で 6 画～32 画も選択可能に変更した。
- サブモニターの表示方法を以下のように変更した。
  ・アスペクト比が 1:1 の解像度の画像は比率を維持して表示するよう変更。　・表示画面のアスペクト比に関わらず、カメラ画像の比率を維持して表示する設定項目を追加。
  ※詳細は取扱説明書「新機能について（ソフトウェア V1.30）」を参照願います。
- 9M 全方位カメラの 1PTZ/4PTZ モードを追加した。
  →SFN480(1PTZ)/SFN480(4PTZ)/SFV481(1PTZ)/SFV481(4PTZ)
- カメラの白黒切換設定をレコーダーから変更する項目をメニューに追加した。 ※従来は簡易白黒切換のみ。

＜改善項目＞

- BB-SC384 など（※）をモニターで 1 画表示した場合、ライブ表示用のストリーム(H.264(2))の解像度が QVGA になる件の修正を行なった。
  ※WJ-GXE100,BB-SC384/A,BB-SP104W,BB-ST162/A,BB-ST165/A,BB-SW172/A,BB-SW174W/A,BB-SW175/A,WV-SF132,WV-SP102,DG-SW355
- メインモニター6 画表示＋サブモニター9 画シーケンス(映像入力はメインモニターと同じ 6 カメラ)で表示している場合、ライブ映像が遅延する件の修正を行なった。
- 顔照合データをある一定数以上登録後、再起動を行なった場合、登録データが消失する件の修正を行った。

Ver V1.21

＜機能追加＞

- ソフトウェア V1.20 で追加された解像度設定で、以下の機能制約を無くした。
  「追加された解像度の設定ではメインモニターとサブモニターで同じカメラ画像を表示する場合、一方を多画面表示にしてもう一方を 1 画面表示すると多画面表示しているモニターにはカメラ画像が表示されない機能制約」
- 未対応の新カメラを検出するための品番「i-PRO(Unknown)」を追加した。
- 全方位ネットワークカメラ用機能拡張オプションが、ライセンス登録をなくしても使用可能とした。

Ver V1.20

＜機能追加＞

- 録画する画像の解像度に以下の設定を追加した。
  9M(2992x2992), 8M(2816x2816), 4M(2048x2048), 1.6M(1280x1280), WQHD(2560x1440)
- メインモニター（HDMI）が 4K(3840x2160) p/30 Hz、4K(3840x2160) p/25 Hz (以下 4K)を出力できるように対応した。
- メインモニターの全画面表示に新レイアウトを２つ追加した。
- 以下の新カメラに対応した。
  WV-SFN480, WV-SFV481, WV-SPN310, WV-SPN311, WV-SPN531, WV-SPW310, WV-SPW611, WV-SPW631
- スケジュール設定を 4 パターンまで設定できるように対応した。
- HDD に録画画像がある日付が、カレンダーに白色で表示するように対応した。
- ウェブブラウザーで各種ライセンスを登録できるように対応した。
- モニターGUI およびウェブブラウザーで接続されたカメラの AUX 出力端子を制御できるように対応した。
- 生産終了カメラ登録用の品番(HCM3**、HCM7**、i-PRO(Old))を追加した。
- 魚眼補正のズーム表示時（本体によるズーム表示時および ND ビューワによるズーム表示時）に外側の端まで表示できるように改善を図った。
- カメラのライセンスを登録しても、顔照合アラーム詳細設定画面（ビジネスインテリジェンス画面）にある「カメラ１のライセンス登録状況」の表示が『登録済み』にならない件の修正を行なった。

Ver V1.10

＜機能追加＞

- 全方位ネットワークマイク（WV-SMR10）に対応した。
- 以下の新カメラに対応した。
  WV-SFN310J, WV-SFN311, WV-SFV311, WV-SFV631LT, WV-SPN611, WV-SPN631
- 全画面表示に 3 画/9 画/16 画の非等分割パターンを追加した。
- サブモニターに 9 画シーケンス表示機能を追加した。
- メインモニター連動動作に「ON（アラーム確認／復帰）」モードを追加した。
- 新 6 シリーズカメラのバリフォーカルズーム制御を改善した。
  改善内容：GUI ボタンを長押ししても移動幅が小さく、ズームが遅い件の改善。
- ASM200 使用時の同時ダウンロード数を 1 から 2 に拡張した。
- ONVIF 対応カメラの画質パラメータの調整を図った。
- S2 カメラシリーズ（WV-SFV631L、WV-SFV611L、WV-SFN631L、WV-SFN611L、WV-SPN631、WV-SPN611、WV-SFV631LT、WV-SFV311、WV-SFN311、WV-SFN310J)を接続している時に、リフレッシュレートの周期で映像がカクツイていた現象の改善を図った。
- コピー中にブラウザで設定変更を行う際、コピー中断の可否を確認するためのダイアログを表示するように改善を図った。
- 増設ユニットのファームウェアバージョンをメンテナンス画面に表示するように改善を図った。

Ver V1.03

＜機能追加＞

- スマートフォンアプリ(Panasonic Security Viewer：V2.1)のモバイル再生機能に対応した。
- H.264/3ips ライブ映像の描画処理の改善を図った。

＜改善項目＞

- SP509 や全方位カメラにて、MJPEG／QXGA を設定した場合に推定録画日数が正しく表示されない件について修正を行なった。
- らくらくスタートを用いてライセンス数以上のカメラが検出された状態でカメラを登録する場合、ライセンス数以上のカメラの IP アドレスを変更してしまう件の修正を行なった。

Ver V1.02

- 初版

ダウンロードファイルについて

NV300_130J.zip は WJ-NV300 のファームウェアです。
本ファイルは zip 形式の圧縮ファイルになっています。

ダウンロード後、ファイルをダブルクリックし解凍してください。

解凍後は以下のファイルで構成されています。
[　・NV300.img　]

※バージョンアップについては取扱説明書「操作・設定編」の「ソフトウェアの更新を行なう」の項を参照願います。